リーディングDXスクール事業 【実践事例】

足立区立第十四中学校

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」

・授業における生徒の振り返りをスプレッドシートに書き込ませ、学級内で共有している

- ・授業におけるスプレッドシートの活用。
 - ・スプレッドシート等を活用した学びの充実を意識した授業の実施 «取り組み内容»
 - ・授業で、スプレッドシート等を活用し、学習したことの共有や学びの整理をする活動
 - 《工夫している点》
 - ・考える活動において、学びが止まってしまっている生徒に対して他者の考えを参考にしてよいて 生徒に伝えることで、学びを止めないようにしている点。
 - ・タブレット端末の活用が生徒一人一人の学びの充実につながるように、授業改善推進委員 (本校の特設委員会)を中心に実践事例の共有と分析を行っている点。

2つの記事を比較して気づいたこと

②Aの文章では、肯定的なことを述べているが、Bの文章では疑問や問題点などを述べており少し不安な印象

② Aの記載点などを述べており少し不安な印象

② Aの記載点などを述べており少し不安な印象

信用があるものには近い土地を与えても安心だから。幕領>親藩>外様大名

幕府として信用できる者たちに近くの土地を持たせ、まだ信用が足りていないものには裏切りなどが起きる可能性があるため、遠くの幕府として領地を持たせている。

- «取り組みにおける現段階での生徒の変容»
- ・手書きで考えを記入する場合より、考えを記入しやすくなった生徒の増加 ★スプレッドシートの記入の様子
- ・スプレッドシート等を活用し、情報共有をすることで、学びがとまっている生徒の 減少

